

別紙様式（Ⅲ）-3【添付ファイル用】

商品名：大人のカロリミット a

原材料及び分析に関する情報

第1 生産・製造及び品質管理の体制		
(1) 機能性関与成分を含む原材料名（届出食品が生鮮食品の場合は除く）	ギムネマシルベスタエキス (機能性関与成分：ギムネマ酸)	
第2 食品の分析		
(2) 機能性関与成分の定量試験	試験機関の名称	一般財団法人日本食品分析センター
	試験機関の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 登録試験機関又は登録検査機関 <input type="checkbox"/> 農業試験場等（生鮮食品に限る） <input type="checkbox"/> その他の第三者機関 <input type="checkbox"/> 届出者又は利害関係者
	分析方法を示す資料	<input type="checkbox"/> 標準作業手順書 <input checked="" type="checkbox"/> 操作手順、測定条件等できる限り試験方法について具体的に記載した資料
	届出者又は利害関係者で分析を実施する場合、その合理的理由	
(3) 安全性を担保する必要がある成分の定量試験 <input type="checkbox"/> あり (成分名： ) <input checked="" type="checkbox"/> なし	試験機関の名称	
	試験機関の種類	<input type="checkbox"/> 登録試験機関又は登録検査機関 <input type="checkbox"/> 農業試験場等（生鮮食品に限る） <input type="checkbox"/> その他の第三者機関 <input type="checkbox"/> 届出者又は利害関係者
	分析方法を示す資料	<input type="checkbox"/> 標準作業手順書 <input type="checkbox"/> 操作手順、測定条件等できる限り試験方法について具体的に記載した資料
	届出者又は利害関係者で分析を実施する場合、その合理的理由	
(4) 届出後における分析の実施に関する資料（機能性関与成分及び安全性を担保する必要がある成分）	機能性関与成分	
	分析方法、代替指標の場合はその成分名を併記	試験機関の名称（あらかじめ規定されている場合のみ）及び分析機関の種類
	高速液体クロマトグラフ法（ギムネマ酸（ギムネ	一般財団法人日本食品分析センター（登録試験機関）

別紙様式（Ⅲ）-3【添付ファイル用】

	マゲニンとして))			
	高速液体クロマトグラフ 法（ギムネマ酸（ギムネ マゲニンとして）	株式会社ファンケル（届出者）		
	安全性を担保する必要がある成分			
	分析方法、代替指標の場 合はその成分名を併記	試験機関の名称（あらかじめ規定 されている場合のみ）及び分析機 関の種類		
<p>（5）届出後における分析 の実施に関する資料（原料 の基原の確認方法及び製 品の崩壊性試験等を実施 する必要がある場合、その 方法及び頻度）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>あり <input type="checkbox"/>なし</p>	確認する項目 （基原等）及び 試験方法	試験機関の名 称及び種類	確認の頻度	その他
	製品の崩壊性試 験（日本薬局法）	株式会社ファ ンケル美健 （利害関係 者）	ロット毎	
<p>（6）その他特記すべき事 項</p>	<p>○ギムネマ酸の計算方法</p> <p>分析試験より得られたギムネマゲニン量から次式により、ギムネマゲニン（分子量：506.7）量をギムネマ酸Ⅱ（分子量：809.0）量に換算し、1日摂取目安量あたりのギムネマ酸量を求める。</p> <p>ギムネマ酸量（mg） ＝分析試験より得られたギムネマゲニン量（%）×1日摂取目安量（mg）×<math>\frac{809.0}{506.7}</math></p> <p>○機能性関与成分を含む原材料については、原料メーカーにて全ロット以下の管理を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・原料の基原のトレーサビリティ</li> <li>・機能性関与成分の成分分析</li> </ul>			

注）機能性関与成分が複数ある等、本様式に記載しきれない場合は、適宜記入欄を追加し、必要な事項を記載すること。

別紙様式（Ⅲ）-3【添付ファイル用】

商品名：大人のカロリミット a

原材料及び分析に関する情報

第1 生産・製造及び品質管理の体制		
(1) 機能性関与成分を含む原材料名（届出食品が生鮮食品の場合は除く）	桑の葉エキス末(桑の葉エキス、でんぷん分解物) (機能性関与成分：桑の葉由来イミノシュガー(ファゴミンとして))	
第2 食品の分析		
(2) 機能性関与成分の定量試験	試験機関の名称	一般財団法人日本食品分析センター
	試験機関の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 登録試験機関又は登録検査機関 <input type="checkbox"/> 農業試験場等(生鮮食品に限る) <input type="checkbox"/> その他の第三者機関 <input type="checkbox"/> 届出者又は利害関係者
	分析方法を示す資料	<input type="checkbox"/> 標準作業手順書 <input checked="" type="checkbox"/> 操作手順、測定条件等できる限り試験方法について具体的に記載した資料
	届出者又は利害関係者で分析を実施する場合、その合理的理由	
(3) 安全性を担保する必要がある成分の定量試験 <input type="checkbox"/> あり (成分名： ) <input checked="" type="checkbox"/> なし	試験機関の名称	
	試験機関の種類	<input type="checkbox"/> 登録試験機関又は登録検査機関 <input type="checkbox"/> 農業試験場等(生鮮食品に限る) <input type="checkbox"/> その他の第三者機関 <input type="checkbox"/> 届出者又は利害関係者
	分析方法を示す資料	<input type="checkbox"/> 標準作業手順書 <input type="checkbox"/> 操作手順、測定条件等できる限り試験方法について具体的に記載した資料
	届出者又は利害関係者で分析を実施する場合、その合理的理由	
(4) 届出後における分析の実施に関する資料（機能性関与成分及び安全性を担保する必要がある成分）	機能性関与成分	
	分析方法、代替指標の場合はその成分名を併記	試験機関の名称（あらかじめ規定されている場合のみ）及び分析機関の種類
	液体クロマトグラフー質量分析法 イミノシュ	一般財団法人日本食品分析センター（登録試験機関）

別紙様式（Ⅲ）-3【添付ファイル用】

	ガー（ファゴミン）			
	安全性を担保する必要がある成分			
	分析方法、代替指標の場合はその成分名を併記	試験機関の名称（あらかじめ規定されている場合のみ）及び分析機関の種類		
(5) 届出後における分析の実施に関する資料（原料の基原の確認方法及び製品の崩壊性試験等を実施する必要がある場合、その方法及び頻度） <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	製品の崩壊性試験（日本薬局法）	株式会社ファインケル美健（利害関係者）	ロット毎	
(6) その他特記すべき事項	○機能性関与成分桑の葉由来イミノシュガー（ファゴミンとして）は、以下の定性および定量的な方法で品質管理を行う。 ・原材料にて、イミノシュガーとしてファゴミンが規格値0.1%以上であることを成分分析により確認する ・製品の製造工程による、構成成分の減損がないことを確認する ・当該製品にて、イミノシュガーとしてファゴミン量を成分分析し、機能性関与成分として表示する値以上であることを確認する ○原料メーカーにて全ロット以下の管理を実施する。 ・原料の基原のトレーサビリティ ・成分分析			

注) 機能性関与成分が複数ある等、本様式に記載しきれない場合は、適宜記入欄を追加し、必要な事項を記載すること。

別紙様式（Ⅲ）-3【添付ファイル用】

商品名：大人のカロリミット a

原材料及び分析に関する情報

第1 生産・製造及び品質管理の体制		
(1) 機能性関与成分を含む原材料名（届出食品が生鮮食品の場合は除く）	緑茶エキス (機能性関与成分：エピガロカテキンガレート)	
第2 食品の分析		
(2) 機能性関与成分の定量試験	試験機関の名称	一般財団法人日本食品分析センター
	試験機関の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 登録試験機関又は登録検査機関 <input type="checkbox"/> 農業試験場等（生鮮食品に限る） <input type="checkbox"/> その他の第三者機関 <input type="checkbox"/> 届出者又は利害関係者
	分析方法を示す資料	<input type="checkbox"/> 標準作業手順書 <input checked="" type="checkbox"/> 操作手順、測定条件等できる限り試験方法について具体的に記載した資料
	届出者又は利害関係者で分析を実施する場合、その合理的理由	
(3) 安全性を担保する必要がある成分の定量試験 <input type="checkbox"/> あり (成分名： ) <input checked="" type="checkbox"/> なし	試験機関の名称	
	試験機関の種類	<input type="checkbox"/> 登録試験機関又は登録検査機関 <input type="checkbox"/> 農業試験場等（生鮮食品に限る） <input type="checkbox"/> その他の第三者機関 <input type="checkbox"/> 届出者又は利害関係者
	分析方法を示す資料	<input type="checkbox"/> 標準作業手順書 <input type="checkbox"/> 操作手順、測定条件等できる限り試験方法について具体的に記載した資料
	届出者又は利害関係者で分析を実施する場合、その合理的理由	
(4) 届出後における分析の実施に関する資料（機能性関与成分及び安全性を担保する必要がある成分）	機能性関与成分	
	分析方法、代替指標の場合はその成分名を併記	試験機関の名称（あらかじめ規定されている場合のみ）及び分析機関の種類
	高速液体クロマトグラフ法（エピガロカテキンガ	一般財団法人日本食品分析センター（登録試験機関）

別紙様式（Ⅲ）-3【添付ファイル用】

	レート)			
	高速液体クロマトグラフ 法（エピガロカテキンガ レート)	株式会社ファンケル（届出者）		
	安全性を担保する必要がある成分			
	分析方法、代替指標の場 合はその成分名を併記	試験機関の名称（あらかじめ規定 されている場合のみ）及び分析機 関の種類		
(5) 届出後における分析 の実施に関する資料（原料 の基原の確認方法及び製 品の崩壊性試験等を実施 する必要がある場合、その 方法及び頻度）  <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	確認する項目 （基原等）及び 試験方法	試験機関の名 称及び種類	確認の頻度	その他
	製品の崩壊性試 験（日本薬局法）	株式会社ファ ンケル美健 （利害関係 者）	ロット毎	
(6) その他特記すべき事 項	機能性関与成分を含む原材料については、原料メーカーにて 全ロット以下の管理を実施する。 ・原料の基原のトレーサビリティ ・機能性関与成分の成分分析			

注) 機能性関与成分が複数ある等、本様式に記載しきれない場合は、適宜記入欄を追加し、必要な事項を記載すること。

別紙様式（Ⅲ）-3【添付ファイル用】

商品名：大人のカロリミット a

原材料及び分析に関する情報

第1 生産・製造及び品質管理の体制		
(1) 機能性関与成分を含む原材料名（届出食品が生鮮食品の場合は除く）	キトサン (機能性関与成分：キトサン)	
第2 食品の分析		
(2) 機能性関与成分の定量試験	試験機関の名称	公益社団法人日本食品衛生協会
	試験機関の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 登録試験機関又は登録検査機関 <input type="checkbox"/> 農業試験場等（生鮮食品に限る） <input type="checkbox"/> その他の第三者機関 <input type="checkbox"/> 届出者又は利害関係者
	分析方法を示す資料	<input type="checkbox"/> 標準作業手順書 <input checked="" type="checkbox"/> 操作手順、測定条件等できる限り試験方法について具体的に記載した資料
	届出者又は利害関係者で分析を実施する場合、その合理的理由	
(3) 安全性を担保する必要がある成分の定量試験 <input type="checkbox"/> あり (成分名： ) <input checked="" type="checkbox"/> なし	試験機関の名称	
	試験機関の種類	<input type="checkbox"/> 登録試験機関又は登録検査機関 <input type="checkbox"/> 農業試験場等（生鮮食品に限る） <input type="checkbox"/> その他の第三者機関 <input type="checkbox"/> 届出者又は利害関係者
	分析方法を示す資料	<input type="checkbox"/> 標準作業手順書 <input type="checkbox"/> 操作手順、測定条件等できる限り試験方法について具体的に記載した資料
	届出者又は利害関係者で分析を実施する場合、その合理的理由	
(4) 届出後における分析の実施に関する資料（機能性関与成分及び安全性を担保する必要がある成分）	機能性関与成分	
	分析方法、代替指標の場合はその成分名を併記	試験機関の名称（あらかじめ規定されている場合のみ）及び分析機関の種類
	酵素－重量法（キトサン）	公益社団法人日本食品衛生協会（登録試験機関）

別紙様式（Ⅲ）-3【添付ファイル用】

	安全性を担保する必要がある成分			
	分析方法、代替指標の場合はその成分名を併記		試験機関の名称（あらかじめ規定されている場合のみ）及び分析機関の種類	
<p>(5) 届出後における分析の実施に関する資料（原料の基原の確認方法及び製品の崩壊性試験等を実施する必要がある場合、その方法及び頻度）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>あり <input type="checkbox"/>なし</p>	確認する項目（基原等）及び試験方法	試験機関の名称及び種類	確認の頻度	その他
	製品の崩壊性試験（日本薬局法）	株式会社ファンケル美健（利害関係者）	ロット毎	
(6) その他特記すべき事項	<p>機能性関与成分を含む原材料については、原料メーカーにて全ロット以下の管理を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>原料の基原のトレーサビリティ</li> <li>成分分析</li> </ul> <p>包材の原材料表示は、「キトサン（かにを含む）」と表示</p>			

注) 機能性関与成分が複数ある等、本様式に記載しきれない場合は、適宜記入欄を追加し、必要な事項を記載すること。

別紙様式（Ⅲ）-3【添付ファイル用】

品名：大人のカロリミット a

原材料及び分析に関する情報

第1 生産・製造及び品質管理の体制		
(1) 機能性関与成分を含む原材料名（届出食品が生鮮食品の場合は除く）	インゲン豆エキス (機能性関与成分：インゲン豆由来ファセオラミン)	
第2 食品の分析		
(2) 機能性関与成分の定量試験	試験機関の名称	株式会社ファンケル
	試験機関の種類	<input type="checkbox"/> 登録試験機関又は登録検査機関 <input type="checkbox"/> 農業試験場等（生鮮食品に限る） <input type="checkbox"/> その他の第三者機関 <input checked="" type="checkbox"/> 届出者又は利害関係者
	分析方法を示す資料	<input checked="" type="checkbox"/> 標準作業手順書 <input type="checkbox"/> 操作手順、測定条件等できる限り試験方法について具体的に記載した資料
	届出者又は利害関係者で分析を実施する場合、その合理的理由	関与成分の標準物質の第三者分析機関で入手が困難なため
(3) 安全性を担保する必要がある成分の定量試験 <input type="checkbox"/> あり (成分名： ) <input checked="" type="checkbox"/> なし	試験機関の名称	
	試験機関の種類	<input type="checkbox"/> 登録試験機関又は登録検査機関 <input type="checkbox"/> 農業試験場等（生鮮食品に限る） <input type="checkbox"/> その他の第三者機関 <input type="checkbox"/> 届出者又は利害関係者
	分析方法を示す資料	<input type="checkbox"/> 標準作業手順書 <input type="checkbox"/> 操作手順、測定条件等できる限り試験方法について具体的に記載した資料
	届出者又は利害関係者で分析を実施する場合、その合理的理由	
(4) 届出後における分析の実施に関する資料（機能性関与成分及び安全性を担保する必要がある成分）	機能性関与成分	
	分析方法、代替指標の場合はその成分名を併記	試験機関の名称（あらかじめ規定されている場合のみ）及び分析機関の種類
	液体クロマトグラフ法（ファセオラミン）	株式会社ファンケル（届出者）

別紙様式（Ⅲ）-3【添付ファイル用】

	安全性を担保する必要がある成分			
	分析方法、代替指標の場合はその成分名を併記		試験機関の名称（あらかじめ規定されている場合のみ）及び分析機関の種類	
<p>（5）届出後における分析の実施に関する資料（原料の基原の確認方法及び製品の崩壊性試験等を実施する必要がある場合、その方法及び頻度）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>あり <input type="checkbox"/>なし</p>	確認する項目（基原等）及び試験方法	試験機関の名称及び種類	確認の頻度	その他
	製品の崩壊性試験（日本薬局法）	株式会社ファンケル美健（利害関係者）	ロット毎	
（6）その他特記すべき事項	<p>○機能性関与成分インゲン豆由来ファセオラミンは、以下の定性および定量的な方法で品質管理を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・原材料にて、ファセオラミン含量が規格値6%以上であることを成分分析により確認する</li> <li>・製品の製造工程による、構成成分の減損がないことを確認する</li> <li>・当該製品にて、ファセオラミン量を成分分析し、機能性関与成分として表示する値以上であることを確認する</li> </ul> <p>○原料メーカーにて全ロット以下の管理を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・原料の基原のトレーサビリティ</li> <li>・成分分析</li> </ul>			

注) 機能性関与成分が複数ある等、本様式に記載しきれない場合は、適宜記入欄を追加し、必要な事項を記載すること。

別紙様式（Ⅲ）-3【添付ファイル用】

商品名：大人のカロリミット a

原材料及び分析に関する情報

第1 生産・製造及び品質管理の体制		
(1) 機能性関与成分を含む原材料名（届出食品が生鮮食品の場合は除く）	ブラックジンジャーエキス末(ブラックジンジャーエキス、でんぷん分解物) (機能性関与成分：ペンタメトキシフラボン)	
第2 食品の分析		
(2) 機能性関与成分の定量試験	試験機関の名称	一般財団法人日本食品分析センター
	試験機関の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 登録試験機関又は登録検査機関 <input type="checkbox"/> 農業試験場等(生鮮食品に限る) <input type="checkbox"/> その他の第三者機関 <input type="checkbox"/> 届出者又は利害関係者
	分析方法を示す資料	<input type="checkbox"/> 標準作業手順書 <input checked="" type="checkbox"/> 操作手順、測定条件等できる限り試験方法について具体的に記載した資料
	届出者又は利害関係者で分析を実施する場合、その合理的理由	
(3) 安全性を担保する必要がある成分の定量試験 <input type="checkbox"/> あり (成分名： ) <input checked="" type="checkbox"/> なし	試験機関の名称	
	試験機関の種類	<input type="checkbox"/> 登録試験機関又は登録検査機関 <input type="checkbox"/> 農業試験場等(生鮮食品に限る) <input type="checkbox"/> その他の第三者機関 <input type="checkbox"/> 届出者又は利害関係者
	分析方法を示す資料	<input type="checkbox"/> 標準作業手順書 <input type="checkbox"/> 操作手順、測定条件等できる限り試験方法について具体的に記載した資料
	届出者又は利害関係者で分析を実施する場合、その合理的理由	
(4) 届出後における分析の実施に関する資料（機能性関与成分及び安全性を担保する必要がある成分）	機能性関与成分	
	分析方法、代替指標の場合はその成分名を併記	試験機関の名称（あらかじめ規定されている場合のみ）及び分析機関の種類
	高速液体クロマトグラフ法（3, 5, 7, 3', 4' -ペン	一般財団法人日本食品分析センター（登録試験機関）

別紙様式（Ⅲ）-3【添付ファイル用】

	タメトキシフラボン)			
	安全性を担保する必要がある成分			
	分析方法、代替指標の場合はその成分名を併記		試験機関の名称（あらかじめ規定されている場合のみ）及び分析機関の種類	
<p>(5) 届出後における分析の実施に関する資料（原料の基原の確認方法及び製品の崩壊性試験等を実施する必要がある場合、その方法及び頻度）</p> <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	確認する項目（基原等）及び試験方法	試験機関の名称及び種類	確認の頻度	その他
	製品の崩壊性試験（日本薬局法）	株式会社ファンケル美健（利害関係者）	ロット毎	
(6) その他特記すべき事項	機能性関与成分を含む原材料については、原料メーカーにて全ロット以下の管理を実施する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>原料の基原のトレーサビリティ</li> <li>機能性関与成分の成分分析</li> </ul>			

注) 機能性関与成分が複数ある等、本様式に記載しきれない場合は、適宜記入欄を追加し、必要な事項を記載すること。